

イタリアの省エネ技術を日本に普及

キャレルジャパン



パーティーには160人が出席した



ルイジ・ナリーニ
キャレル社長 柴田勝紀
キャレルジャパン(株)
社長



笑顔を見せる柴田社長(左)と
阿部幸彦(株)和久魚問屋社長



来場者に製品の説明をするルイジ・ナリーニキャレル社長(右)



リニューアルしキャレルジャパンの本社事務所を兼ねる柴田熔接工作所ショールーム



キャレル社の部品を使つた冷熱機を展示する
キャレルジャパン本社
事務所内

冷熱機製造の(有)柴田熔接工作所
(福岡市南区塩原3丁目、柴田勝紀社長)とイタリアの冷熱機制御装置、部品製造のキャレル社(パドバ市、ルイジ・ナリーニ社長)は今年1月、日本国内のキャレル製品販売会社キャレルジャパン(株)(福岡市南区塩原3丁目)を設立し5月23日、オープニングパーティを開催した。

当日は国内外から約160人が出席。キャレルジャパンの本社事務所となる柴田熔接工作所ショールームを見学後、タカクラホテルで会食した。キャレル社からはキャレルジャパンの取締役に就任したマンフリン・マルティーノ氏らが参加。柴田勝紀キャレルジャパン社長は「原発が停止し日本の電力供給状況が悪化する中、省エネ効果の高いキャレル社の製品を日本中に広く普及させていきた」といきさつした。

初夏彩る1000万本の「ポピー・フェスタ」

キリンビール福岡工場



満開のポピーに埋め尽くされた花園と工場遠景



木陰でくつろぐ来場者たち



地元の祭に連動した「よさこい」も披露

キリンビール(株)福岡工場(朝倉市馬田、小森俊明工場長)は5月11日から6月2日まで恒例の「ポピー・フェスタ」を開催した。工場に隣接する7万平方メートルの「キリン花園」に1000万台国まつり」と運動したよさこい踊りなどのほか、希望者を対象とした工場見学・見学後の試飲も実施した。今年は期間中およそ5万人が来場し、一面に咲き誇るポピーを観賞しながら初夏の一日を楽しんだ。